

情報公開文書

以下の内容は当院循環器病棟における調査研究について示したものです。
研究の協力を希望しない場合は下記担当者までご連絡をお願いします。

【研究課題】 星総合病院の循環器病棟における入院関連機能障害の実態調査(入院関連機能障害は入院による日常生活動作の低下のことであり、70歳以上の入院患者の30~40%に発症し、加齢や低栄養、尿道留置カテーテルの長期留置などとの関連が明らかにされています。)
【研究期間】 2023年5月～2028年4月(5年0ヶ月間)
【研究対象者】 循環器病棟に入院しリハビリテーションを実施して退院された方(約1500名を予定)
【研究の目的・方法】 目的:循環器病棟にてリハビリテーションを行い退院した患者の入院関連機能障害の有無を調査します。 方法:身体機能や認知機能、日常業務で行われている検査データを患者の入院中、または退院後にカルテから収集し、統計解析を行います。
【研究に用いる試料・情報の種類】 通常の診療で行われている評価データ(握力、膝伸展筋力、下腿周囲径、膝伸展筋力、4m歩行速度、5回立ち上がり時間、立位保持時間、6分間歩行試験、認知機能検査、運動療法の内容、質問紙)や患者情報(身長、体重、診断名、退院先、検査データ)をカルテから収集します。患者情報は個人が特定されないよう各データと切り離して厳重に管理します。
【外部への試料・情報の提供】 外部への試料・情報の提供はありません。
【試料・情報を利用する者の範囲】 公益財団法人 星総合病院 心臓リハビリテーション室 理学療法士 金子桂汰 心臓病センター循環器内科診療部長兼救急医療センター副センター長 坂本圭司
【問い合わせ先】 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。 また情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。 公益財団法人星総合病院 金子桂汰(代表研究者) 〒963-8501 郡山市向河原町1-5-9-1 TEL: 024-983-5511 (内線 5345 心臓リハビリテーション室) FAX: 024-983-5588 電話受付時間帯(月～金) 10:00～12:00 (祝日はお休み)